福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	公益財団法人福岡アジア都市研究所
所在地	福岡市博多区博多駅前二丁目８番１号
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） ―
業種	学術研究、専門・技術サービス業
電話番号	092-710-6431
ホームページ	https://www.urc.or.jp

Well-being 向上に向けた取組み	・年齢や身体の状況に関わらず、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進している。 ・テレワーク制度の実施や時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・年休の取得の推進や治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：　公益財団法人福岡アジア都市研究所

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・中高年者を積極的に採用している。 ・外国人に対して、多言語表記ややさしい日本語の使用、通訳の配置など、円滑なコミュニケーションを図るための取組みを実施している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施や時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・時間外勤務が発生しないように取り組んでいる。 ・不妊治療と仕事の両立支援を行っている。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・まちづくりへの認識を深めることなどを目的として、市民まちづくり研究員受入事業を実施している。 ・インターンシップを受け入れている。 ・自主的に調査研究したいと申し出があった賛助会員を受入れ、活動を支援している。 ・福岡の優れた技術に対する海外からの視察・研修の受け入れを行っている。 ・研究員には、自主性を重んじ、自らがテーマを設定する個別研究を実施している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・職員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・天然資源に配慮し、名刺や封筒など再生紙を利用している。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけるなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・提供するサービスの質を確保するため、アンケートの実施により顧客の意見を聞いている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・法人の目的を明文化している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。									○		○		○			○	